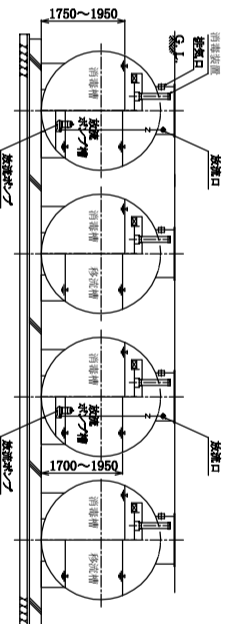
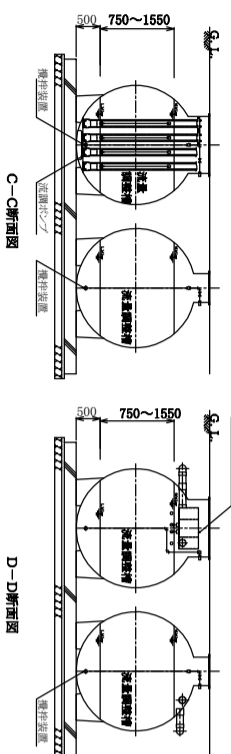
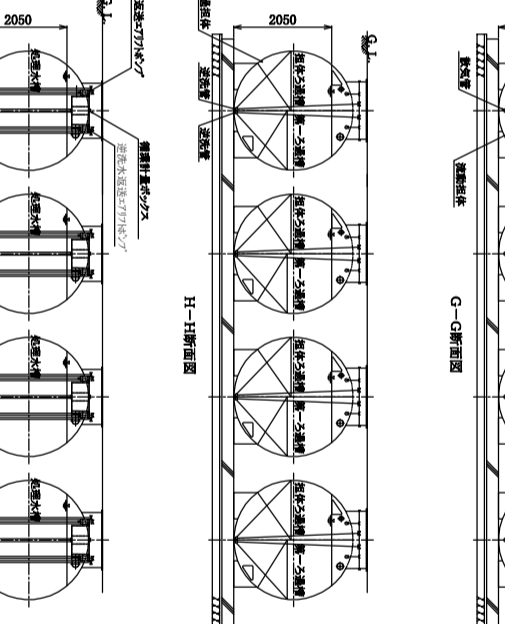
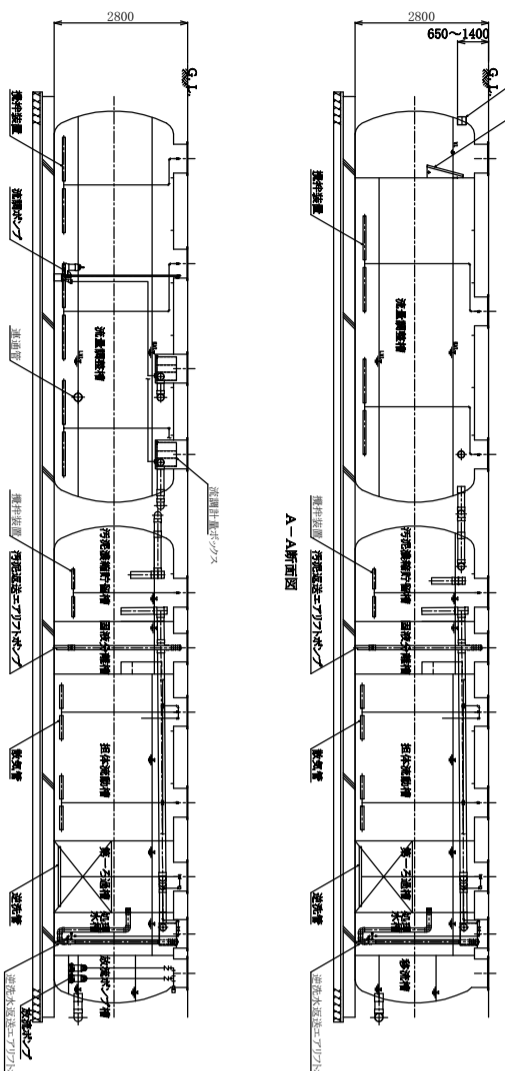
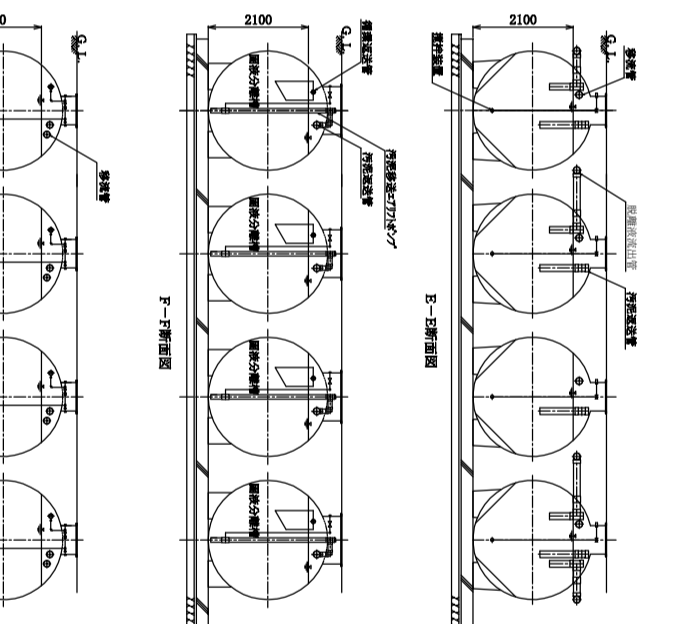
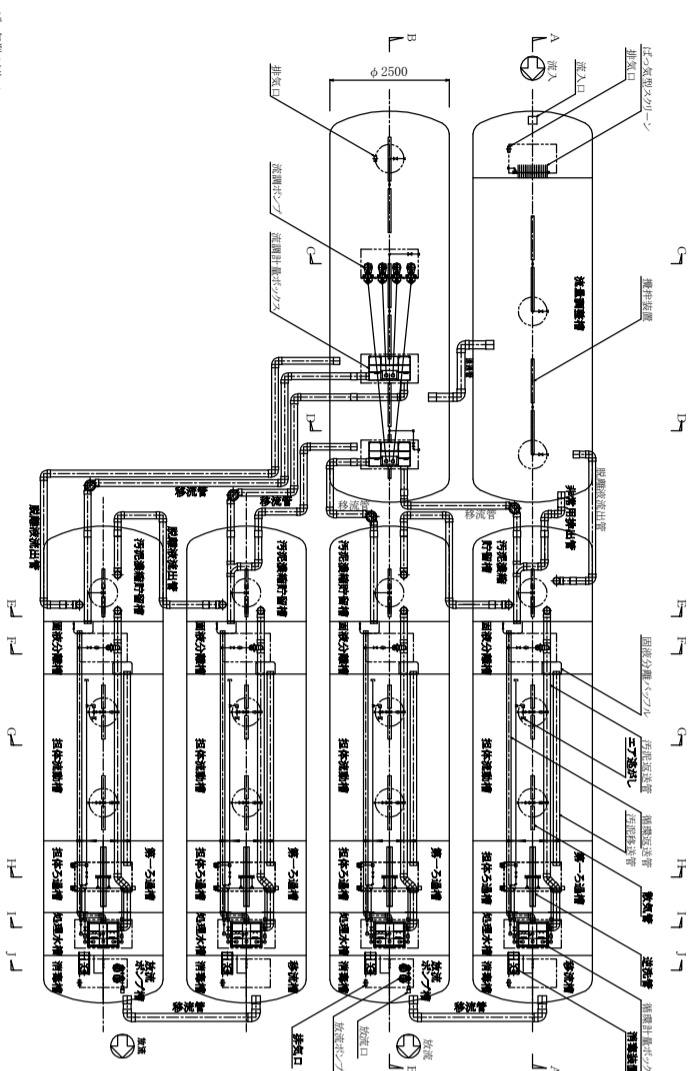


型式適合認定書別添仕様書及び図面

建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による流量調整型担体流動ろ過循環方式
【大臣認定番号(認定年月日): DW3N-0169(平成30年6月12日)】

株式会社 **クボタ**
〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号
電話06-6648-2111

型式	クボタ浄化槽 KRZ-AB
型式適合認定番号	型01Ca10a1024581
認定年月日	平成30年9月7日
処理対象人員	51人～500人
日平均汚水量	10.2～300.0m ³ /日
流入BOD	50～450mg/L
放流水質	大臣認定による性能: BOD 20mg/L 以下 COD 30mg/L 以下 SS 10mg/L 以下 pH 5.8～8.6 大腸菌群数3,000個/cm ³ 以下 n-hex抽出物質 20mg/L 以下



仕切板	中空円筒状	材質:FRP(ガラス繊維強化プラスチック)板厚8mm以上
担体	PPまたはPE	φ14～16×L15mm
担体充填率	380m ² /m ³	
BOD容積負荷	1.00kg/m ² ・日以下	
担体形状	角形または円筒状	
担体寸法	20□×20mm	
担体比表面積	300m ² /m ³ 以上	
担体材質	中空円筒状	
担体寸法	PPまたはPE	
担体比表面積	φ14～16×L15mm	
薬剤接触時間	15分以上	
薬剤の種類・投与方式	塩素錠剤・浸漬式	
薬剤の貯留日数	14日以上	
送風機	タイプライター式またはロータリー式またはルーツ式	
吐出風量	60～12,840L/分	
送風機台数	2台以上	
流入管・移流管	PVC(硬質塩化ビニール)	40～300
放流管	PVC	40～150
汚泥移送管・エアリフト管	PVC	13～100
送気管	PVC	600
フロンホール	鋼鉄/レジンコンクリート	内径(mm)
チェッカープレート	鋼鋼板/鋼鉄/FRP	600×1000
		600×1200
		750×1150
		750×1650
		1200×1200

注)寸法の単位はmm、容量の単位はm³とする
注)容量、寸法については範囲で示す。
注)「深さ」には有効水深とする。

特記事項
・振動・騒音・防音対策は必要に応じて行い。
・流入・設置条件によりフロンホールを組み合わせた。
・フロンホール槽とは原水ポンプ槽、油水分離槽、汚水貯留槽、処理水貯留槽、水中フロンホール槽などを言う。
・必要に応じて消泡装置を設ける場合がある。
・脱離液流出管は合流せず、それぞれの系列から流量調整槽へ配管する場合がある。
・非常用排出管はいずれかの系列の移流管と合流し固液分離槽へ配管する場合がある。
・保守点検の頻度:1回/2週 以上
・清掃の頻度:1回/2週 以上

※流量調整槽は1管体もしくは複数のFRP製管体を連結して配置する。
※汚泥濃縮貯留槽以降の管体は、1管体もしくは複数の同構造の管体を並列に配置する。
※流量分配計量ボックス又は2分配または3分配とする。
※放流(ポンプ)槽は2～4系列ごとにまとめる場合がある。
※脱離液流出管は合流せず、それぞれの系列から流量調整槽へ配管する場合がある。
※非常用排出管はいずれかの汚泥濃縮貯留槽以降の管体の移流管と合流し固液分離槽へ配管する場合がある。